

東法連ニュース

2018年
(平成30年)
9月号
第391号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL : <http://www.tohoren.or.jp> Mail : info@tohoren.or.jp



あいさつする
松本光史委員長

第一部の推進
状況報告では、
ター認定証の授
与などが行われ
た。

東法連は、8月1日、京王プラザホテル（新宿）において、「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」推進大会を開催した。当日は、単位会の厚生及び組織委員長、受託会社の役員及び支社長、支店長などのほか、受託会社推進員、代理店等を含め、約260名が出席した。

この大会は、昨年度からスタートした「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」についてその内容を確認し、単位会、東法連、受託会社が一体となって、目標達成のため推進に取り組もうというもの。第2部では、期間限定特別表彰受賞会への感謝状の贈呈をはじめ、受託会社の推進員、代理店など、前年度優績者にマイスター認定証の授与などが行われた。



授与式に臨むマイスターの皆様

冒頭、松本光史東法連厚生共益事業委員長（江東東法法人会会長）の挨拶の後、田中光史東法連専務理事から同キャンペーンについての説明があり、キャンペーン1年目、平成29年度の推進結果は、全法連ベースで85・0%、東法連ベースで77・4%と厳しい状況であったとの報告があった。また、同キャンペーンの目的、推進策としてのマイスター制度、受託会社機関長等を対象とした表彰の継続、特別表彰の実施などについて説明するとともに、各会に對しては、受託会社の紹介運動への協力、推進員に對しては、なお一層の新規

受託会社推進員ら前年度優績者にマイスター認定証 「ふやそう2万社 GOGOキャンペーン」推進大会

加入企業推進強化への協力を依頼した。その後、大同生命、AIG損保、アフラックの担当者から各社の推進策の説明があった。

非会員、新設法人の制度加入 2万社を目指す

このキャンペーンは、平成29、30年度の2年間で、受託3社の共有施策として行う「新規制度加入5500社キャンペーン」に對し、法人会が積極的に協力することで、非会員、新設法人の制度加入2万社獲得を目指すというものである。

制度収入については、一昨年度まで行っていた「3年10億円増収計画」の効果もあり、5年連続増収となっている。しかし、会員減少による会費収入減で増収分を事業拡大などに活用できなかつたこと、収入の7割を占める大型保障制度の加入企業数が減少しているという2つの課題が指摘された。

そこで、受託3社が新規加入企業数の増加を目指し、法人会と一体となって未加入法人の制度加入に力を入れることで同時に会員増強につなげようというものである。

97名のマイスターに認定書とマイスター証を授与

第2部では、平成30年4～7月の期間限定特別表彰の感謝状が松本委員長から、受賞会5会を代表して武蔵府中法人会の日比生信義氏(同会副会長・厚生共益事業委員長)に贈呈された。

また、受託会社推進員及び代理店に対するマイスター認定証の授与と会員増強感謝状の贈呈が行われた。マイスター認定証授与では、受託3社各社ごとに行われ、松本委員長から97名のマイスターに認



マイスター認定証を受領する
大同生命 神澤香織氏



感謝状を受領する
武蔵府中法人会 日比生信義氏



マイスター認定証を受領する
アフラック 石神実津明氏



マイスター認定証を受領する
AIG 大河原義徳氏

定証とマイスター証(カード)が授与された。大同生命では47名を代表し、新宿支社の神澤香織氏、AIG損保は32名を代表し、代理店、リアルバード株式会社の大河原義徳氏、アフラックは18名を代表し、代理店、株式会社ファミリコの石神実津明氏が受領した。

会員増強優績者に感謝状を贈呈

会員増強感謝状贈呈式では、小竹良夫東法連総務組織委員長から、大同生命、AIG損保併せて26名を代表して、大同生命新宿支社の

藤倉禮子氏に感謝状を贈呈した。その後、マイスター及び会員増強優績者を代表して、大同生命の神澤氏から挨拶があった。同氏は、「大型保障



交流会であいさつする
小竹良夫委員長

ていただき、このように晴れやかな榮譽を得ましたことは、ひとえ



会員増強感謝状を受領する
大同生命 藤倉禮子氏

に皆様からのご指導、励ましのご賜物であると心から感謝してい

全マイスターの写真を掲載したパンフレットを配布

続き皆様からの暖かいご指導ご鞭撻をよろしくお願ひしたい」と今後の推進への抱負を語った。

マイスター制度は、東法連が平成26年度に創設したもので、優秀な成績を挙げた受託会社の推進員のインセンティブとなるようマイスターに認定し、その推進員の信用度を高めるとともに、推進のツールとして役立ててもらおうというもの。

る。今後とも大型保障制度のさらなる業績の発展のため、決意を新たに職務に着く所存である。引き

の写真を掲載したパンフレットを出席者に配布した。

「税を考える週間」協賛講演会のご案内

東法連では、「税を考える週間」協賛講演会を左記のとおり開催します。一般(非会員)の方の参加も可能としております。是非ご参加ください。

日時 平成30年10月24日(水)午後3時00分～4時30分
場所 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
東京都新宿区市ヶ谷八幡町8 TKP市ヶ谷ビル
最寄駅 JR「市ヶ谷駅」より徒歩約2分

講師 「新事業承継税制と今後の事業承継対策」(仮題)
野村資産承継研究所 理事長 品川 芳宣 氏
定員 180名(定員になり次第締め切ります)
参加費 無料
参加のお申込みは東京法人会連合会事務局(TEL 03-3357-0771)まで

単体会情報

親子で楽しむ科学実験と税金ショー

●江戸川北法人会

シスタントを会場に募ると、ほとんどの子供たちが手を挙げた。

江戸川北法人会は8月2日、江戸川区総合文化センター小ホールにおいて、「親子で楽しむ科学実験と税金ショー」を開催した(江戸川区教育委員会が後援)。当日は400名を超える親子が参加、

お馴染みとなった空気砲の実験では、希望する全員の子供たちがステージ上で発砲の体験をした。

今回は3年目となるこの催しには、定員をはるかに超える1600名以上の参加申し込みがあった。また、来賓として江戸川北税務署長なども臨席し、あいさつを述べた。

環境パフォーマンス」という新しい形を作り上げ、日本で初めて環境省から「環境パフォーマー」の認定を受けている。各実験の間には環境問題についての話も織り交ぜ、実験の器材はほとんどecoな素材を使用していることも紹介していた。

ショーの前半では、税金博士が登場し、○×問題に解説を加えた税金クイズを行い、参加したほとんどの親子が回答、難しい問題にも正解者が多かった。

当日、子供たちには、税のマンガ本が配られた。また、会場入り口には、その場で描いて応募できる「税の絵はがきコンクール」のコーナーが設けられ、多くの子供たちが熱心に作成していた。



税金クイズに腕で○×を示して回答する参加者



らんま先生お馴染みの空気砲の実験



熱心に税の絵はがきを作成する子供たち

単体会情報

「リズムサークル」で一体感を感じるチームワーク作り

●麻布法人会

ねたものである。

当日は、スベシャルゲストとして、プロパー

麻布法人会は8月6日、グラウンドハイアット東京(六本木)において、大納涼会「Azabuリズムサークルnight」を開催、

カツシヨニストの橋田、ペッカー、正人氏を迎え、同氏の解説とリードのもと参加者全員で即興演奏を行った。参加者は配られたマ

会員など約100名とともに、麻布法人会、岩上義明会長(東法連理事)、鈴木秀世副会長(東法連女連協会長)らも参加した。このイベントは、打楽器を使って参加者全員で即興音楽を演奏すること

で、一体感を感じてもらい、チームワーク作りに役立つという企業研修を兼ね、活かされている。この取組みは、さまざまな企業でチームビルディングを中心とした研修や企業内イベントに活用されている。



ドラムを使って解説する橋田「ペッカー」正人氏(左)を感してもらい、チームワーク作りに役立つという企業研修を兼ね



左から鈴木秀世副会長、岩上義明会長



ドラムに合わせてリズムをとる参加者

演奏後の交流の場では、アルコールが入る前から打ち解けた雰囲気となっており、より懇親の深まった楽しい納涼会となった。

単位会情報

日本酒の健康効果をテーマに記念講演

三多摩法人会連合会通常総会

三多摩法人会連合会(会長 加藤和夫・青梅法人会会長)では6月18日、昭島市のフォレスト・イン昭和館で、来賓を含め120名が出席して第67回通常総会を開催し、平成29年度事業報告、同決算報告、平成30年度事業計画、同収支予算が承認された。

三多摩法人会連合会(略称「三法連」)は昭和26年、三多摩地区5つの法人会によって結成され、現在では青梅・八王子・日野・町田・立川・東村山・武蔵野・武蔵府中の8つの単位会のもと、三多摩地区各法人会の密接な連携を保ちながら法人会の効率的・効果的な活動・運営について情報交換を進めるとともに、相互の親睦を密にするための各種事業活動を展開している。

当日は、総会に先立ち、当番幹事会である青梅法人会の

地域性を活かし、「日本酒の健康効果について」をテーマに、タレント・日本酒スタイリストの島田律子氏による記念講演が行われた。島田氏は発酵作用を応用して造られる日本酒の効能について力説し、講演中盤からは地元石川酒造(株)および田村酒造場(ともに福生市所在)の社長2名も加わり、ふたりの生い立ちやウィットに富んだ日本酒談義に出席者一同熱心に耳を傾けていた。

なお、東法連では6月13日に信濃町の明治記念館で開催した第6回通常総会祝賀パーティ会場に、青梅法人会および東京都酒造組合西多摩支部(支部長 田村酒造場社長・田村半十郎氏)の協力を得て、7つの蔵元の銘酒を並べた『東京の地酒コーナー』を設置し、好評を博した。

平成30年度税務大学校公開講座の御案内(11月)

「税を考える週間」に合わせて、本年度も公開講座を開催します。是非、御参加ください。詳細は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/about/organization/ntc/kokai/index.htm>)を御覧ください。

1 日程及びカリキュラム

時間		13:30 ~ 15:00(90分)	15:15 ~ 16:45(90分)
月日			
11月	13日(火)	① 事業承継税制って、なに? -制度の仕組み・メリット等をよりわかりやすく- <講師> 税務大学校 専門教育部教授 高橋 達也	② 相続法改正と相続税・贈与税への影響 <講師> 明治大学専門職大学院 法務研究科(法科大学院)教授 岩崎 政明
	14日(水)	③ 消費税の軽減税率制度について <講師> 国税庁課税部 消費税軽減税率制度対応室 企画専門官 鈴木 淳	④ 明治時代と租税の近代化 <講師> 税務大学校 租税史料室 研究調査員 今村 千文
	15日(木)	⑤ 租税教育の重要性 -大人に対する租税リテラシー教育の普及について- <講師> 税理士 矢ノ目 忠 中央大学商学部教授 酒井 克彦	⑥ これからの租税通報制度 -あなたが会社の不正を知ったとき- <講師> 中央大学商学部教授 酒井 克彦

- 2 実施場所 税務大学校和光校舎(〒351-0195 埼玉県和光市南2-3-7)
- 3 講座のレベル 初級編(④、⑤) 中級編(①、③、⑥) 上級編(②)
- 4 受講料 無料
- 5 申込方法 国税庁ホームページ・はがき・FAX(048-467-1951)
- 6 申込期限 10月31日(水)17時まで

